



株式会社 資生堂



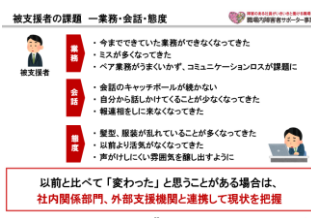
事業概要 : 化粧品・レストラン・美容室・教育・保育事業 他
従業員数 : 4,023名（2024年12月現在）
実施部署 : ピープル&カルチャー本部 ダイバーシティ採用・サポートグループ

開催日	令和7年11月6日	受講人数	対面 3名
-----	-----------	------	-------

■ 講座内容

- ①面談からみるメンタル面の探り方
- ②合理的配慮と適切なコミュニケーションとは
- ③社内関係部門、外部支援機関との連携

■ テキスト



以前と比べて「変わった」と思うことがある場合は、社内関係部門、外部支援機関と連携して現状を把握



きっかけ

面談力向上、特に精神・発達障がいのある社員に対する面談で、相手に心を開いてもらうためのラポール形成や、本人からの言動・表情で見逃してはいけないサイン、深掘りのポイント、面談後の上司や同僚への働きかけなどをケースを通じて学びたく申し込みました。

感想

障がい配慮・支援する上でのポイント等、新たな学び・気づきがありました。これまで弊社が行ってきたサポート内容を再確認できました（同グループ 社員）。支援機関との連携は必要だと改めて感じました。入社時の情報共有などすぐにできることを進めたいと思いました（同グループ 社員）。

これから

障がいがある社員の本音を聞き出すには、リラックスして話せる環境作りが大切であることを知りましたので、具体化していきます（同グループ 社員）。人事だからと壁を作られないよう、日々の何気ないコミュニケーションやカジュアルな場の設定なども重要であると改めて気づかされました（同グループ 社員）。